



寄り添う心
つながる手

心がいっぱい
朝日町ボランティア
マスコット
ハートフルちゃん

ふれあいネットワーク

令和4年8月1日

第25号

編集・発行
朝日町社会福祉協議会
富山県下新川郡朝日町泊418
tel.0765-83-0576
fax.0765-83-1589
http://asahiwei.com

ハートフル通信

オール朝日町で支える 安心生活のまちづくり(町社協の基本理念)

花壇からはじまるまちづくり

サンリーナの清掃をしている中、自宅にある花を植えて外観を綺麗にしたいと思ったのがきっかけです。最初は、一人で花壇を手入れしていましたが、花好きな友人や、サンリーナの花壇づくりをきっかけに交流ができた人を誘い、「日だまりの会」を結成することになりました。グループとして活動をはじめたのは、昨年の秋からです。仲間と月に1回、自宅にある花を持ち寄り、花と緑の銀行から頂いた苗を植えたりしています。

また、日ごろからサンリーナの花壇の清掃・管理をしています。仲間と一緒に活動することで、お互い刺激を受け合い、自宅でもいつもと違う花を育てているメンバーもいます。

花壇の花を次から次へ咲かせるために、花の種類や時期を考慮して植えています。また、バラのアーチを作ったり、花壇の中に「ハート」を作ったり「見る人がどう感じるか」を考え工夫しています。サンリーナの来場者に素晴らしいかと、言ってもらえた時はとても幸せでした。



来場者に若い親子もいるため、その世代と交流できることも嬉しいです。

これからも、あるものを活用しながら、サンリーナにある花壇を花でいっぱいにしたいです。また、花壇を見ている人に感動を与えられて、いつ来ても綺麗で素晴らしい花壇づくりができればいいなと思っています。そして、サンリーナの花壇から刺激を受けて、自宅の庭に花を植える人が増え、朝日町が花いっぱいになれば嬉しゅうす。

日だまりの会

結 成：2021年10月

活 動 内 容：花壇管理

活 動 場 所：サンリーナ

メンバー数：4名



特集

コロナ禍でも生まれる 新たなボランティア

コロナ禍で活動が制限されている中、工夫しながら新たな活動がはじまり広まっています。人と人のつながりによって、新たなエネルギーを得て好きな花を育成しまちの美化のために花壇を管理しているグループや、子ども・保護者の生活のために活動しているグループを紹介いたします。2グループとも、同じ思いを持った仲間と、同じ目的に向かって試行錯誤しながら新たな挑戦を楽しんでいます。

ものだけでなく 人と人もつながる場に

はじめは、平成27年に発足した朝日町再生会議(子育て応援班)の中で、子ども用品の「おゆずり会」ができたらしいねと話し合いをしたことです。しかし、子ども用品の保管場所等の問題があり、その時は実現できませんでした。そして、その数年後、家印株式会社さんが「おゆずり会」を開催されました。最初は参加者として会場を覗きに行くことからはじまり、その後、開催当日に手伝うようになりました。

そんな中、今後も定期的に「おゆずり会」の開催を目指すならお母さんたちで主体的に運営していくことを提案されました。そして、お母さんたち数名で「おゆずり会実行委員会」という形での運営がはじまったのです。

その後、体制を整えるために、みんなで子育てサークル「なのはな」を立ち上げ、経済的な負担の軽減、ものを大切に育てる心を育むことを目的に開催しています。これまで3か月間で3回の「おゆずり会」を開催し、思っていた以上に



みんなで子育てサークル 「なのはな」

結 成：2022年4月

活 動 内 容：「おゆずり会」の運営など

活 動 場 所：家印サテライト(^^)ハウス

メンバー数：12名



「おゆずり会」
Instagram

にニーズがあることがわかりました。子ども用品は、思い入れのあるもの、ほとんど袖を通さずにサイスアウトしてしまったものなど、処分するには忍びないものが沢山出てきます。そんな想いのこもった大切なものが、必要な方の手に渡り、また使ってもらえることが嬉しいです。

また、活動がはじまったばかりなので、毎回運営スタッフ同士で話し合いを重ねています。こうやって話し合いながら、会をつくっていくことが楽しいです。

他にも、新型コロナの影響で保育園・学校の行事が減り、保護者同士がなくなる場も減っているため、みんなが集まるきっかけの場にもなっているように感じています。

今後はこの活動を通し、子育て世代の親御さんが出会う場となり、運営スタッフや参加者の情報共有の場やスキルアップの場に発展させていけたらと思っています。

園児服、体操服、柔道着など学校で使うもののおゆずり品もお待ちしております。



おとなりのうめさん



4月より朝日町社会福祉協議会の職員になりました、西永亜美です。4か月間働き、日々色々な方からの刺激を受け、たくさんの方を教えていただき、楽しく仕事ができています。地域の方と関わることで、知らなかった朝日町を知ることができ、もっと知りたい、もっと貢献していきたいと思うようになりました。これからは、知識を深め、地域の方に寄り添った支援ができるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

趣味・好きなこと
・旅行
・ドライブ



新人紹介



おしゃべりカフェ

ボランティアについて

一緒にお話をしませんか？

「ボランティアをしてみたいな」、「他の人はどんなボランティアをしているのかな」など、気になることを持ち寄って話し合ってみませんか。

日時 令和4年8月26日(金)

午後1時30分～午後3時

場所 五叉路クロスファイブ 2階 会議室

内容 ボランティアとして活動している方からの活動の話や活動についての相談

参加者 ボランティアに興味・関心がある方

ボランティアとして活動している方

申込方法 電話・メール等により朝日町ボランティアセンターへご連絡ください

申込締切 令和4年8月17日(水)

問い合わせ・申込み先 朝日町ボランティアセンター

TEL 0765-83-1002

メール 下記参照



令和3年度おしゃべりカフェの様子だよ！

ひろがれ！サロンの輪



泊三区

泊三区では泊三区全体を対象としてサロン（ふれあいいきいきサロン）が開催されている他に、沼保町内において、毎週、いきいき百歳体操と、年5回のサロンが開催されています。

この日は沼保会館で皆さんが笑顔でいきいき百歳体操に取り組まれている様子を見学させていただきました。健康づくりとおしゃべりのため、毎週通うことを楽しみにしておられる方が多く、ご家族からも「今日は体操だよ」と声をかけてもらっているそうです。

「参加する人が少しでも増えてほしいな」と主催者の想いにふれ、コロナ禍においても、集いの場が戻りつつあることに嬉しくなりました。

～収集ボランティア活動～

ご協力ありがとうございました

- ◆大村 侃司 様 ◆明文堂書店 様
- ◆ワークショップイワタ 様

ほか、匿名の方々からもたくさんのご寄付をいただきました

編集後記

今号から「ハートフル通信」の編集に携わらせていただきました、新人の西永です。朝日町のボランティアの皆さんとお話をさせてもらって、誰かのために活動する想いの素晴らしさ、そしてかけがえない仲間同士の「つながり」の大切さを感じました。これからもボランティアの魅力、このハートフル通信から皆さんに発信できるように頑張っていこうと思います。よろしくお願いいたします。

福夫と協子の社協ものがたり

挑戦を続けよう

福夫さんと協子さんの家を覗いてみました

福夫 協子さんや、最近のオラ、何か変わったと思わんか？

協子 いきなり何げ、あらたまって。何も変わらんにか。

福夫 そんなことなかる。なんとなく痩せた感じせんか？

協子 うん、そういえば、そんな気がしないでもないわね。心配ならお医者さんに診てもらわんなんね。予約しようか？入院かしら？

福夫 何言うとながよ！違うがよ。内緒やったけど、実は最近、ウォーキングはじめたがよ。知らんら？オラ、偉かる！

協子 偉くはないつちや。勘違いしられんな。けど、運動が苦手やった福夫さんが自分の意思でウォーキングに目覚めるのは良いことやわ。

福夫 そうやろ！もっと褒めてや。オラ、褒められて伸びるタイプやから。

協子 また調子で、ほんとに。何か理由あるが？

福夫 なん、これからも協子さんと二人で仲良く暮らしていきたいから、少しでも健康に気を付けんなんな、と思つてさ。

協子 ちょっと、泣かせんよ。柄にもないこと言つて。

福夫 オラも決める時は決めるからな。けど、いくつになつても新しいことをはじめたり、何かに挑戦するのは大事なことでやと思うわ。

協子 良いこというね、たまには。さすが、わたしの旦那やわ！

福夫 じゃあ、その勢いで夕飯づくりも挑戦しようか。

協子 言わんにや良かった(泣)



「福夫と協子の社協ものがたり」の動画は、朝日町社協Facebookで配信しています。ぜひご覧ください。



朝日町社協HP



朝日町社協Facebook